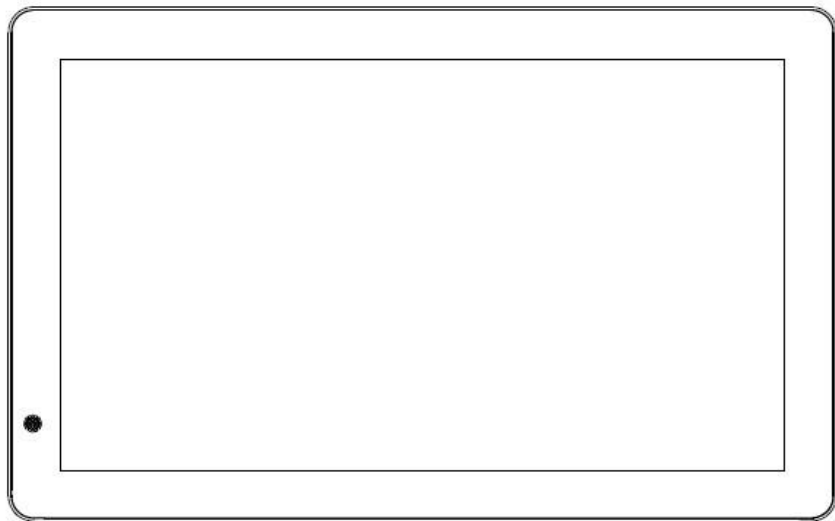


デジタルフォトフレーム

KDPF1022F Series



V.2 13.25.10

このたびはデジタルフォトフレームをお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用になる前にこのマニュアルを十分お読みになり、本機の多様な機能をお楽しみください。

デジタルフォトフレームは、SDHC™SD™(Secure Disk)、MMC™(Multimedia Card)、MS™（メモリースティック）に対応しますのでデジカメのメモリーカードから直接写真を読み込むことができます。（SDHC カードをご利用の際は FAT32 でフォーマットしてからご利用下さい）

本機を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害や財産への損害を未然に防止するため、本機のマニュアルの内容を是非よく理解しお読みください。

本機の使用及び落下、衝撃等が原因での不具合による、データ損失等の補償については責任を負いかねます。また、修理でのデータ消去を伴う事項が発生しても補償について責任を負いかねます。予めご了承ください。

本機のソフト面、ハード面、マニュアルは改善の為、予告なく変更する場合があります。
本マニュアルに関する著作権等の知的財産権について、各会社、組織は所有します。

保証書に関するお願い

- 保証書にはお買い上げ日をご記入の上、大切に保管してください。
- 保証期間・保証規定については保証書の内容をよくご確認ください。

保証期間中でも有料修理になる場合があります。

当社製品のご注文・お取り扱い方法など、ご不明な点は下記にご相談ください。

＜ 恵安 株式会社 ＞

商品のご注文 info@keian.co.jp

サポートセンター ： メール support@keian.co.jp FAX ： 03-3980-5327

製品情報についてはホームページでご覧いただけます。<http://www.keian.co.jp/>

付属品の確認

パッケージの中に以下のものがすべてそろっている事をご確認ください。

| | |
|------------------------------------|-----|
| ○フォトフレーム本体 | 1 台 |
| ○専用リモコン | 1 台 |
| ○リモコン用ボタン電池 (CR2025 3V) ※リモコンに装着済み | 1 個 |
| ○専用 AC アダプタ | 1 台 |
| ○SD/MMC スロットガード | 1 個 |
| ○一年間保証書 | 1 枚 |
| ○ユーザーマニュアル(本書) | 1 冊 |

※本製品本体には品質保持のため、輸送保護用フィルムが貼られています。
ご利用の際は、フィルムを剥がしてお使いください。

※輸送保護用フィルムの傷は保証対象外となります。

メディアの対応

本製品で対応しているメディアは以下のものがあります

○SD メモリーカード・SDHC メモリーカード・MMC・メモリースティック・USB フラッシュメモリ

●本製品で、すべての「SD メモリーカード」・「SDHC メモリーカード」・「MMC」・「メモリースティック」・「USB フラッシュメモリ」の動作を保証するものではありません。

●本製品で miniSD カード、microSD カードをご利用される場合は、市販の変換アダプタが必要となります。

再生できるファイル

写真.....JPEG

音楽.....MP3 / WMA

ビデオ.....AVI / MEPEG(1・2・4) / Motion-Jpeg

●対応形式であっても、すべてのファイルの再生を保証するものではありません。

●ビデオファイルを再生する際は本製品に対応した“コーデック”で生成されたファイルでないと、正常に再生はできません。正常に再生できない場合は対応の“コーデック”に変換していただく必要があります。

<<推奨コーデック>>

音声コーデック.....MP3

映像コーデック.....DivX

生成ファイル.....AVI

安全にお使いいただくために

お客様への危害や損害を防止するために下記の内容をよくお読みになり、製品を正しくお使いください。

警告事項

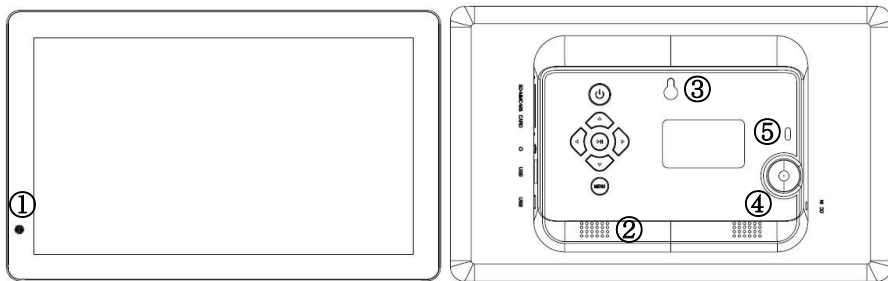
- 濡れた手で絶対に電源プラグ、本体、アダプターに触れないでください。
 - － 感電の原因になります。
 - － 雪、雨などが降る屋外や海岸などでの使用を禁じます。
 - － 床を水で拭く際はアダプターが濡れないように注意してください。
 - 電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、重いもので押さえたりしないでください。
 - － 感電、火災の原因になります。
 - 幼児の手の届かない所に設置してください。
 - － 幼児が遊んでいるときに接触すると、落下してけがをする恐れがあります。
 - 壁に掛けしないでください。
 - － 本製品は壁掛け用に制作されていません。落下すると製品が破損したり人を負傷させることがあります。
 - 製品に箸、針金、キリ、シャープペンシル、ナイフなどの金属や紙、マッチなどの引火性の強い物質を挿入しないでください。
 - － 感電、火災の原因になります。
 - － 異物が挿入したことが確認された場合は、必ず電源を切ってサポートセンターにご連絡ください。
 - お客様の任意で分離、分解、修理、改造を絶対に行わないでください。
 - － 動作のトラブルおよび電源が入らない場合は、本書の『問題解決』をお読みになり、該当事項別に確認をお願いします。
- それでも問題が解決されない場合にはサポートセンターにご連絡ください。
- 製品から異常な音や焦げ臭いにおい、煙が発生したら直ちに電源プラグをはずし、サポートセンターにご連絡ください。
 - 必ず同梱されているAC電源アダプターとUSBケーブルをご使用ください。
 - － AC電源アダプターは当社製品専用ですので、他社製品に使用しないでください。
 - 電源アダプターをコンセントに差し込むと火花が散ることがあります。

これは異常ではなく、通電しているコンセントに電化製品を接続すると発生することがある現象です。

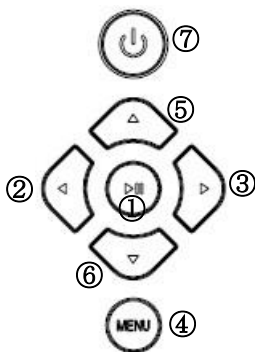
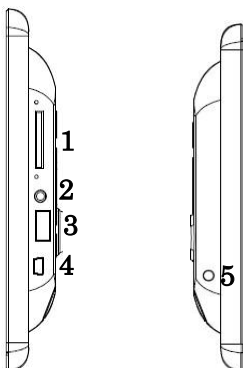
注意事項

- 損傷した電源プラグや熱くなったコンセントは使用せず、電源プラグは内側までしっかり差し込んでください。
- 製品を移動する場合には、必ず電源を切って電源プラグをコンセントからはずしてください。また別の機器との配線など、外部の接続コードをはずしたことを確認した上で移動してください。
 - － 電源コードをはずさない状態で移動した場合、コードが損傷して火災、感電の原因になります。
- 電源コードをストーブ、温風器などの発熱器具の近くに置かないように注意してください。
 - － 電源コードの PVC 被覆が溶けて火災、感電の原因になります。
- 油、煙、湿気の多い場所また水(雨水)が飛び散る場所には設置しないでください。
 - － 内部に異物が入った場合、故障、感電、火災の原因になります。
- 温度が異常に低い場所(摂氏 0℃以下)や直射日光の当たる車輦の中などに設置しないでください。
 - － 長時間高温や直射日光に当たると、機器の変形や性能低下の原因になることがあります。
- 落雷時には電源プラグをはずしてください。
 - － 感電、火災の原因になります、
- 電源プラグをはずす際はプラグのつまみをしっかり握り、ゆっくりはずしてください。
 - － 電源コードを引っ張ると、電源の切断により、電源がつかなくなったり、火災の原因になります。
- 掃除の際には必ず電源コードをはずし、乾燥した柔らかい布で拭いてください。
 - － 変色のおそれがありますので、ワックス、ベンジン、アルコール、シンナー、殺虫剤、芳香剤、潤滑剤、洗浄剤などの化学薬品は使用しないでください。
- 製品および製品箱などを投げたり落としたりしないでください。また製品箱の上には他の重い物を置かないでください。
 - － LCD および本体のケースが破損することがあります。
- 電源プラグに付着したほこりや水などはよく拭き取って下さい。
- 使用中に製品が破損した場合には、製品の電源を切り、電源プラグをはずしてサポートセンターにご連絡ください。
- 長期間使用しない場合には電源プラグをはずし、製品箱の中に保管してください。
 - － ほこりがたまと発熱、発火、絶縁、劣化により感電、漏電、火災の原因になることがあります。

本体各部名称




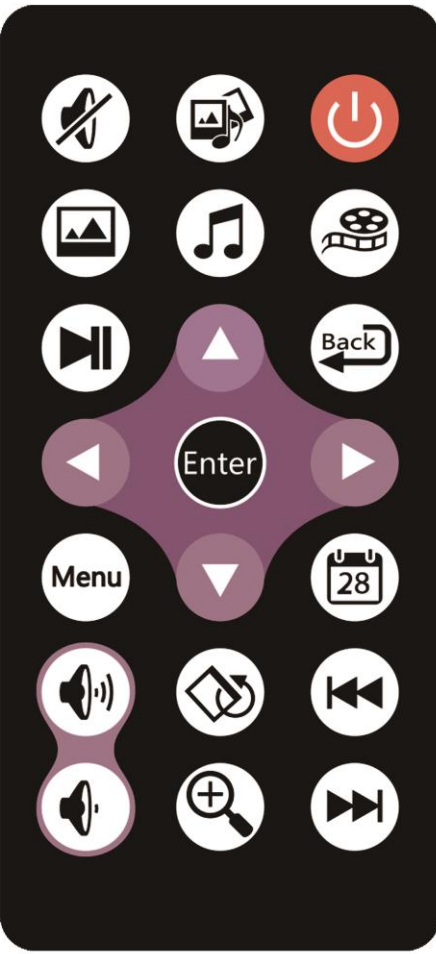














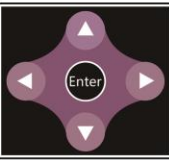

- ① リモコン受光部 ② スピーカー部 ③ 壁掛け用フック穴 ④ 本体足
⑤ 防犯ロック用穴



1. SD(SDHC)/MMC/MS カードスロット
2. イヤホン接続端子
3. USB フラッシュメモリー接続コネクタ
4. PC 接続用 miniUSB コネクタ
5. 電源アダプターを接続します

- ①**決定ボタン** : 項目の決定やポーズ・再生の操作を行います。
- ②**左ボタン** : 選択時に左の操作を行います。また、前の写真に戻ることができます。音量を下げる。
- ③**右ボタン** : 選択時に右の操作を行います。また、次の写真に進むことができます。音量を上げる。
- ④**メニューボタン** : メニュー画面を表示します。
- ⑤⑥**上下ボタン** : 巻き戻し・早送りボタン。選択時に上下の操作を行います。
- ⑦**電源スタンバイボタン** : このボタンを 2～3 秒長押しすることで、本体の電源オン・オフの操作を行います。また、メニュー操作時にこのボタンは「ひとつ戻る」の役割をします

リモコン各部名称

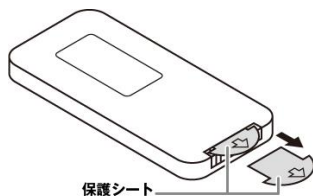
| | | |
|---|------------------------|---|
|  | 電源オン・オフボタン |  |
|  | スライドショーボタン | |
|  | ミュート(消音)ボタン | |
|    | 動作モードボタン | |
|  | 戻るボタン | |
|  | 再生/一時停止ボタン | |
|  | カレンダーボタン | |
|  | メニューボタン | |
|  | 決定ボタン | |
|   | スキップボタン | |
|   | ボリュームボタン (アップ・ダウン) |  |
|   | 写真ズームボタン ローテーションボタン | |
| | | |

リモコンのセット

■動作確認用の電池を使用する。

お買い上げ時は、リモコンに動作確認用電池が入っています。

はじめてリモコンを使用するときには、次の図のように保護シートを引き抜いてください。

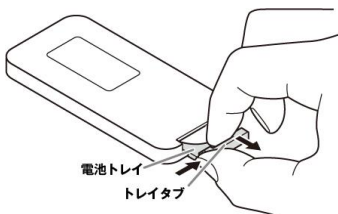


■リモコンの電池を交換する

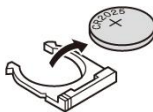
リモコンの反応が鈍くなったときや、動かなくなった時には、新しい電池に交換してください。

指定電池: CR2025 3V リチウム電池

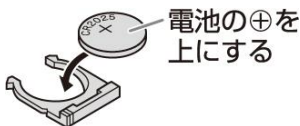
①リモコンから電池トレイを引き出す。電池トレイのタブを内側に押したまま電池トレイを引き出します。



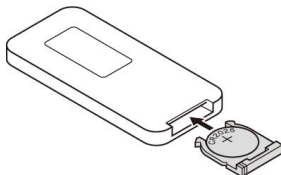
②電池トレイから使用済みの電池を取り出す。



③電池トレイに新しい電池を入れる。



④電池トレイをリモコンに戻す。



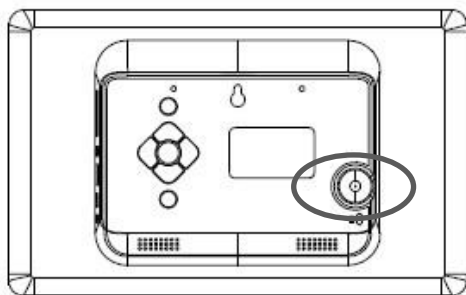
※注意

- ・電池の交換時にリモコン内部に異物が入らないように注意してください。
- ・指定以外の電池は使用しないでください。指定以外の電池を使用すると破裂のおそれがあります。
- ・使用済みの電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例及び法令に従って処分してください。
- ・高温多湿になるところにリモコンを置いたままにしないでください。

ご使用前に

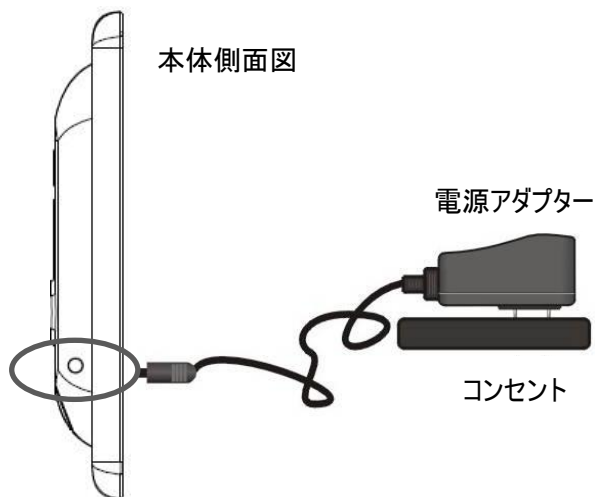
本体設置、電源ケーブルの接続

1. 本体背面の穴に足をねじ込みし、本体を固定してください。



本体背面図

2. 付属の電源アダプターを DC IN に差し込みます。



本体側面図

電源アダプター

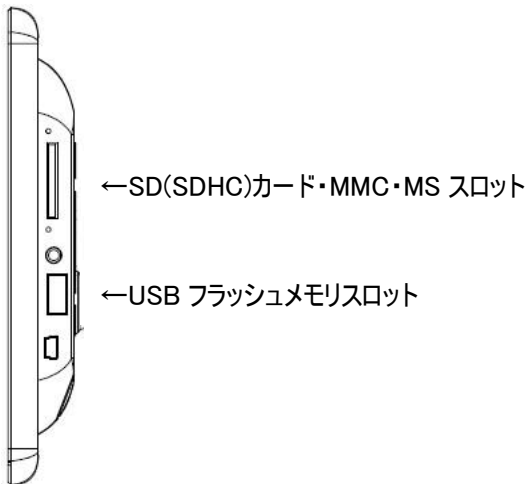
コンセント

フラッシュメモリーを入れる

メモリーのデータを再生するには、それぞれに対応するスロットにメモリーを入れます。

本機は以下のメモリーカードに対応しています。:

SD(SDHC)カード・MMC・MS・USB フラッシュメモリ



※SD/MMC/MS はカードのシール面を手前にして SD/MMC/MS カードスロットに入れてください。

注意:

- メモリーカードを無理やり押し込まないでください。
- SD/MMC/MS カードスロットには一枚ずつしか挿入できません。
- カードを取り出すときはゆっくり引き抜いてください。

メイン画面(デバイスセット画面)



一度、本機の電源スイッチを押すとメイン画面が現れます。

メモリーデバイスが本機に挿入されていると対応するアイコンがメイン画面に表示されます。

リモコンの[▲] か[▼] ボタンを押してメモリーデバイスを選択します。

選ばれたデバイス上に音楽データがあると、自動的にバックグラウンドで演奏を始めます。

注意:

- 複数のメモリーデバイスを本機に同時接続した場合、USB、SD/MMC/MS の順に読み込んでいきます。

モード選択メニュー画面

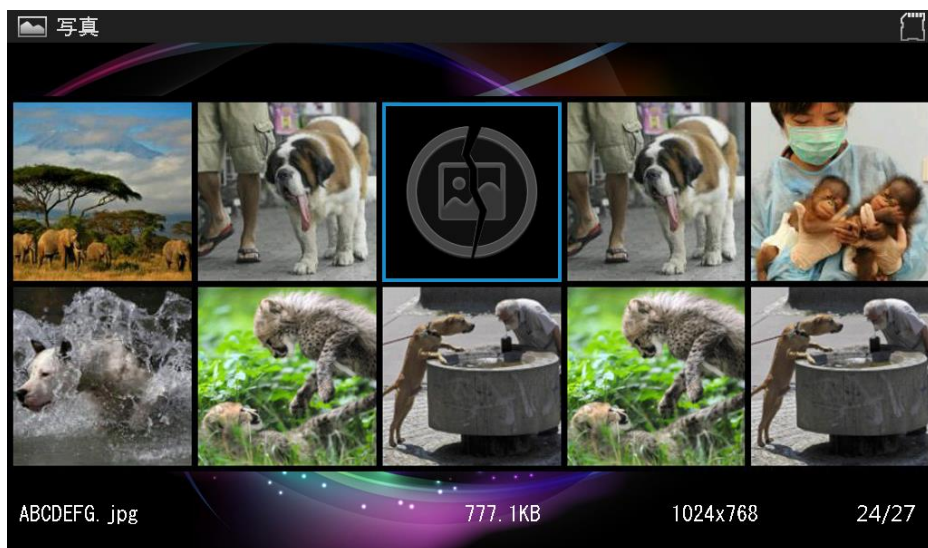



写真・音楽・スライドショー・動画・ファイル・カレンダー・設定から、行いたい項目を選択することができます。


| | |
|---------|--------------------------------|
| 写真 | 写真をサムネイル表示します。 |
| 音楽 | 音楽をリスト表示します。 |
| スライドショー | 写真と音楽(BGM)を再生します。 |
| 動画 | 動画をリスト表示します。 |
| ファイル | メモリーデバイスの中のファイルフォルダ選択画面を表示します。 |
| カレンダー | カレンダーを表示します。 |
| 設定 | フォトフレームの各種の設定を行います。 |

写真を見る


モードメニューの**写真アイコン**を選ぶか、リモコンの動作モードボタン(写真)を押すと、
写真のサムネイル、または写真の再生を行います。



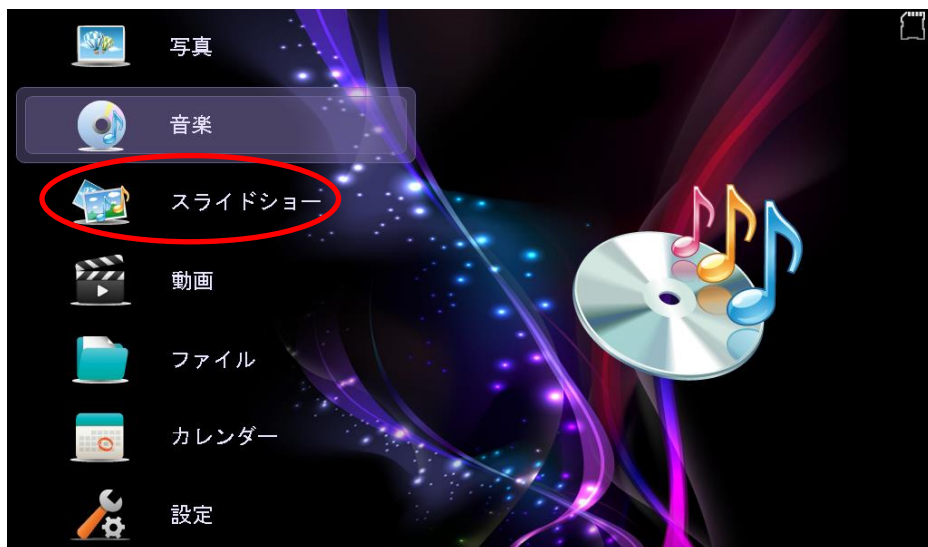
リモコンの「」ボタンを一回押すと写真が反時計回り方向に 90°回転します。
本体を回転すると写真も同じ方向で 90°回転します。

リモコンの「」ボタンを押すと写真が拡大します。



またどのモードからでも「」ボタンを押すと、スライドショーが始まります。

スライドショーの管理



モードメニューの**スライドショー**アイコンを選ぶと、スライドショーが始まります。

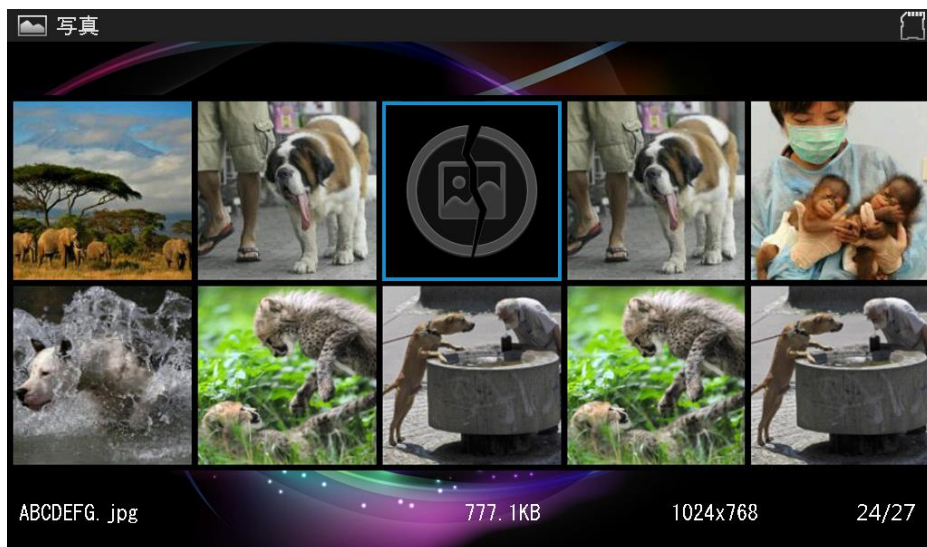
「」 ボタンを押すと、音楽流れのスライドショーが始まります。

スライドショーを中断して写真を見るときは「」を押してください。再度ボタンを押すとスライドショーが再開されます。

注意:

- [戻る]ボタンを押すと、スライドショーを終了し、写真一覧画面を表示(サムネイル表示)します。

写真一覧画面(サムネイル画面)表示



選択したデバイス上の写真を 10 枚ずつ一度に見ることができます。

リモコンの「▲」「▼」「◀」「▶」ボタンで写真を選んでください。

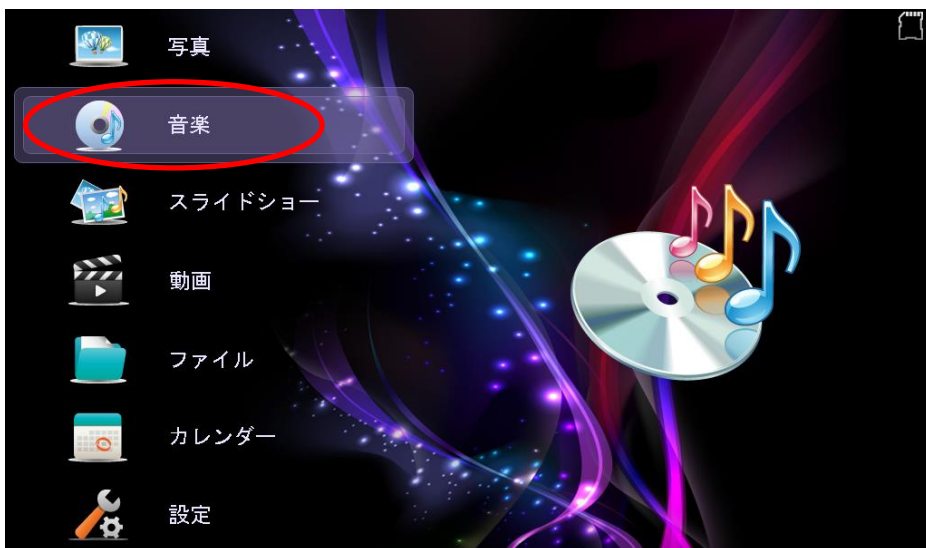
写真一覧画面で一枚を選び「決定」ボタンを押すとその写真が全画面表示されます。

「◀」か「▶」ボタンを押すと前か、次の写真を表示できます。「戻る」ボタンを押すと写真一覧に戻ります。

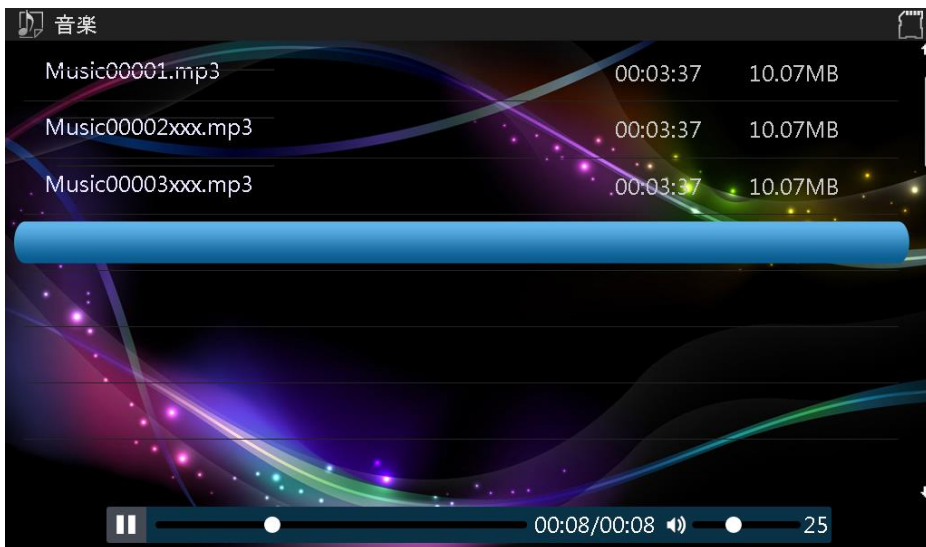
音楽を聴く

メモリーデバイスの MP3/WMA ファイルを再生することができます。

1. メインメニューでメモリーデバイスを選択して「決定」ボタンを押すと、モードメニューが表示されます。



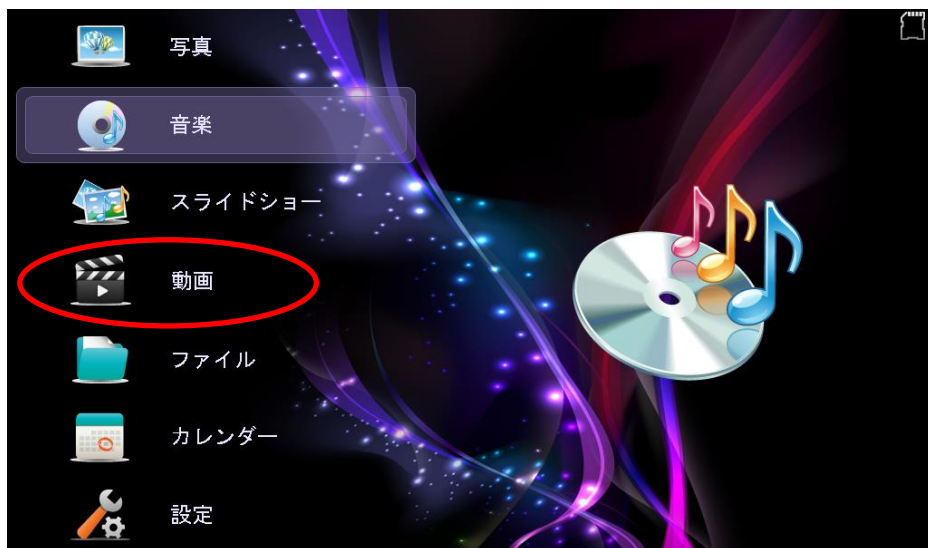
2. モードメニュー画面で、リモコンの「▲」か「▼」ボタンを押し、**音楽**を選んで「決定」ボタンを押すと、曲名リストと再生パネルが表示されます。



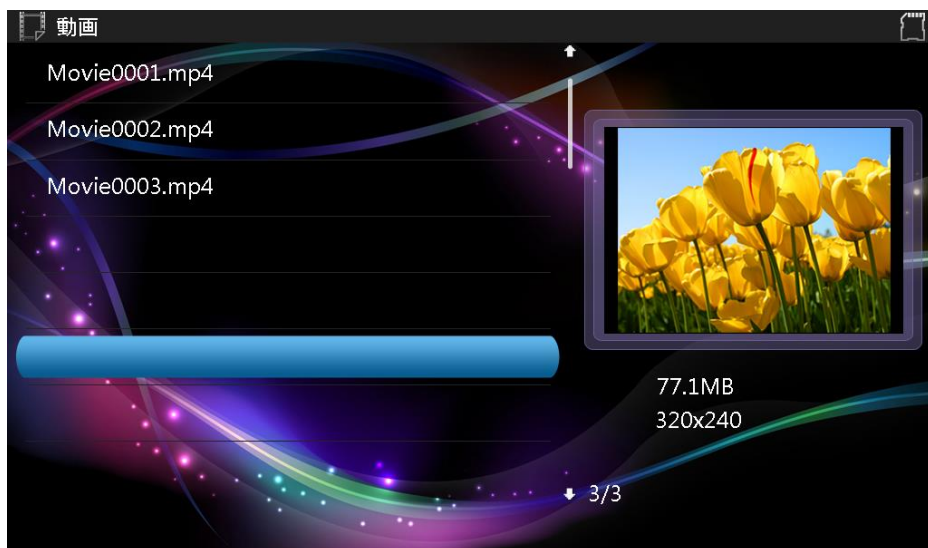
3. リモコンの「▲」か「▼」ボタンで聞きたい曲を選び、「再生」ボタンを押すと再生できます。
- 再生中、「再生」ボタンを押すと一時停止します。さらに「再生」ボタンを押せば再生を再開します。
 - 音量の調節は「VOL+」「VOL-」で行います。
 - 曲の中で前後をすばやく検索するには、「◀」か「▶」ボタンを押してください。押した回数に応じて検索スピードが変化します。「再生」ボタンを押すと検索したところから再生を始めます。
 - 曲の再生を停止するには「戻る」ボタンを押してください。さらに押すと、メインメニューに戻ります。

ビデオを観る

1. メインメニューでメモリーデバイスを選択し「決定」ボタンを押すと、モードメニューが表示されます。



2. モードメニュー画面で、リモコンの「▲」か「▼」ボタンを押して動画を選択し「決定」ボタンを押します。ビデオ・サムネイル付のビデオリストが表示されます。

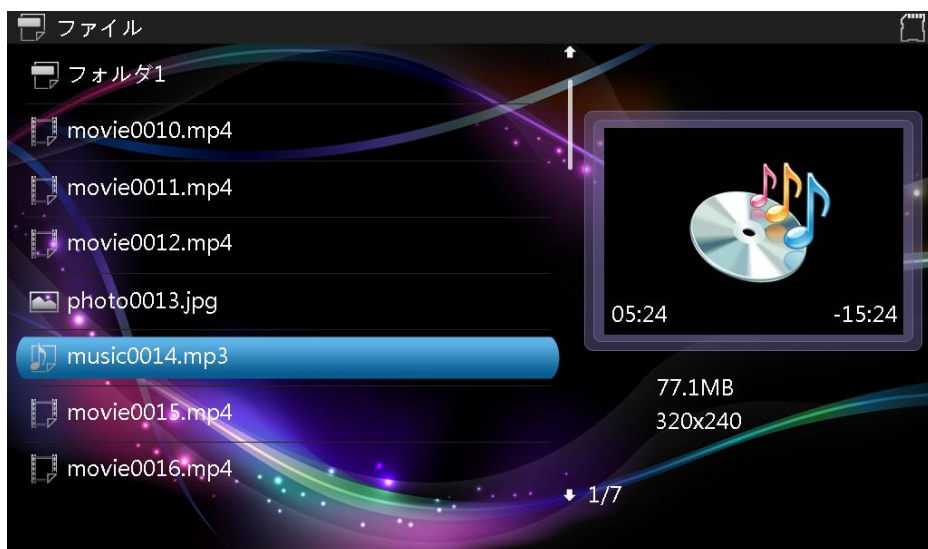


3. リモコンの「▲」か「▼」を押してビデオファイルを選択すると、サムネイルでの再生を始めます。
4. 「決定」ボタンを押すと全画面表示でビデオが再生されます。



- 「再生」ボタンを押すと一時停止します。再び「再生」ボタンを押すと再生を再開します。
- 音量調節は「VOL+」か「VOL-」を押します。
- ビデオの再生中に前後をすばやく検索するには「◀◀」か「▶▶」ボタンを押してください。押した回数に応じてスピードが変化します。「決定」ボタンを押すと、検索したところから再生を始めます。
- 「戻る」を押すと、再生を停止し、ビデオリストメニューに戻ります。

ファイルの管理



モードメニューで**ファイル**を選択すると、メモリーデバイス上の再生可能なデータファイルやフォルダを見ることができます。

カレンダー表示

カレンダーモードに切り替えると、サムネイル版のスライドショーと現在日時が表示されます。



1. モードメニューで **カレンダー**アイコンを選び「**決定**」ボタンを押します。
 2. カレンダーが表示され、挿入中の全てのメモリーデバイスの写真のスライドショーサムネイルサイズが始まります。
- 「**戻る**」ボタンを押すと、カレンダーモードを終了して、メニューに戻ります。

設定変更

設定を変更してカスタマイズすることができます。



1. メインメニューの**設定**アイコンを選び「**決定**」ボタンを押すと、設定メニューが表示されます。
2. 「▲」か「▼」ボタンで設定項目を選択します。
3. 「◀」か「▶」で値を変え「**決定**」ボタンで決定します。
4. 「**戻る**」ボタンでメニューから出ます。

設定メニュー

| 設定項目 | 説明 |
|-----------|---|
| 言語 | 画面上の言語選択(英語・日本語) |
| 写真シーケンス | 写真をシーケンスからランダムで再生するか選択できます。 |
| ブートモード | 電源オン時に行う動作を決定します。 スライドショー(写真+音楽) / 音楽 / 動画 / 写真 / カレンダー / メモリー選択から選ぶことができます。 |
| 画面の分割 | 「分割なし」「4 分割表示」から選択できます。 |
| 再生間隔 | スライドショーの時、各写真がどれだけの時間表示されているかを指定してください。 利用可能なオプションは 3 秒・5 秒・15 秒・1 分・5 分・15 分・30 分・1 時間です。 |
| エフェクト | 写真にエフェクト(色効果)をかけることができます。 |
| スライドショー設定 | スライドショーのスライドの効果を変更することができます。ランダムにも設定可能です。 |
| 写真再生モード | 写真の表示サイズを選ぶことができます。 |
| 音楽再生モード | 音楽の再生方法を 3 つのモードの中から選ぶことができます。 |
| 動画再生モード | 3 つの中からビデオの再生サイズを選ぶことができます。 |
| 表示 | 明るさ・コントラスト・彩度・色合いの調節が可能です。 |
| 日付/時刻 | 日付と時間の設定が可能です。 |
| 時間表示設定 | 12 時間表示・24 時間表示を選択できます。 |
| アラーム | アラームの時間設定が可能です。(2 個まで) |
| 自動 ON 設定 | 自動で電源がオンになる時間を設定します。 |
| 自動 OFF 設定 | 自動で電源がオフになる時間を設定します。 |
| 設定の初期化 | すべての設定を工場出荷時の状態に戻します。 |
| 戻る | メインメニューに戻ります。 |

自動オン/オフ設定

あらかじめ設定した時刻に自動的に電源をつけたり消したりすることができます。

注意: この機能を間違いなく使用するためには、本機のカレンダーを正確な時刻に合わせる必要があります。

1. 設定画面に入って[▲]か[▼]ボタンを使用して**自動 ON 設定**か**自動 OFF 設定**のうち使いたい機能を選びます。
2. [◀]か[▶]ボタンを押すと 時・分・ステータスオンオフ の各設定が順番に強調され、選ばれていることを示します。[▲]か[▼]ボタンを押して、時刻を設定し、以下からスケジュールを選んでください。
3. リモコンの**[決定]**ボタンを押して設定完了です。

日付/時刻設定

正しいカレンダー表示をするためには、本機の時刻を現在の日時に合わせる必要があります。

1. 設定画面に入って[▲]か[▼]ボタンで日付/時刻を選択します。
2. [▲]か[▼]ボタンで年・月・日・時・分 をそれぞれ選び[◀] か[▶]ボタンで現在の時刻に合わせます。
3. **[保存]**を選択して設定完了です。

アラーム設定

アラーム時間を設定して、目覚まし時計として使用することもできます。

1. 設定画面に入って[▲]か[▼]ボタンで**アラーム**を選択します。
2. [▲]か[▼]ボタンを押すと 時・分・ベル音・スケジュール の各設定が順番に強調され、選ばれていることを示します。[◀]か[▶]ボタンで、それぞれを設定していきます。スケジュールは以下から選びます。
 - **オフ:** アラーム機能を無効にします。
 - **毎日:** 毎日、設定した時刻にアラームが鳴ります。
 - **一回:** 設定した時刻が次に来た時だけ、アラームが鳴ります。
3. リモコンの[ENTER]ボタンを押して設定完了です。

よくある質問

1. フラッシュカードや、USBデバイスから写真のファイルが表示されないのですが？

- ・ いくつかの一般的でないメモリーカードやデバイスは本機と互換性がありません。適合するメディアをご使用ください。
- ・ メディアが適合してもファイルが読み込めない場合は、そのファイルの保存形式がJPEGでないことが考えられます。JPEGのデータをご用意ください。

2. メモリーカードを挿入したのですが、読み込まれません。どうしたらよいでしょうか。

- ・ はじめに、本機に適合するメモリーカードをご用意ください。
- ・ 次に、カードを本機に正しく挿入してください。
- ・ 第三にUSBデバイスが本機に挿入されていることを確認します。本機にUSBデバイスとカードが同時に挿入されていれば本機はいつでもUSBデバイスのファイルを読みます。
- ・ ご使用のメモリーカードのデータ形式は対応していません(JPEG形式のみ対応)。JPEGのデータをご用意ください。

注意: いくつかのデジタルカメラでは標準的でない形式でデータを保存します。詳しくはカメラの操作マニュアルを参照してください。

3. いくつかの写真が他より速く(または遅く)ロードされるのはなぜですか？

- ・ 高解像度の写真はより遅くなります。ロード時間を短くするためにはより解像度の低い写真をご使用ください。

注意: 本機は8,000 × 8,000ピクセルの写真まで表示可能です。

仕様

| | | |
|-------|----------|--|
| 型番 | | KDPF1022F |
| 本体カラー | | ブラック・ホワイト |
| 寸法・質量 | 寸法 | W257mm *H159mm* D22mm |
| | 質量 | 430g |
| 電源 | 電源電圧、電流 | DC 5V |
| | 消費電力 | ≤ 7.5 W |
| パネル | サイズ | 10.1 インチ |
| | 解像度 | 1024*600 |
| | 輝度 | 200 CD/M2 |
| | コントラスト | 400:1 |
| | バックライト | LED |
| リモコン | 使用電源 | リチウム電池 2025(1 個) |
| | 外形寸法 | 85mm × 40mm × 8mm |
| | 重量 | 16g |
| 入出力端子 | カードスロット | SD(SDHC), MMC,MS カード ※最大 16GB |
| | USB | 1個 |
| | ミニ USB | 1 個 |
| | イヤホン出力端子 | 1 個 |
| | 電源入力端子 | DC 5V 1.5A |
| その他 | パッケージ内容 | ○フォトフレーム本体 1 台 ○専用リモコン 1 台 ○リモコン用ボタン電池 (CR2025 3V) 1 個 ※リモコンに装着済み ○専用 AC アダプタ 1 台 ○SD/MMC スロットガード 1 個 ○一年間保証書 1 枚 ○ユーザーマニュアル(本書)1 冊 |

対応写真フォーマット

| カテゴリ | 対応 | 最大サイズ |
|------|----|-----------|
| JPEG | ○ | 8000*8000 |
| BMP | × | |
| TIFF | × | |
| PNG | × | |
| GIF | × | |

対応動画フォーマット

| カテゴリ | コーデック | 対応 | 最高 解像度 | ビット レート | 備考 |
|-------|------------|----|-----------|------------|------------------------------|
| MPEG1 | MPEG1 | ○ | 720*576 | 15Mbps | |
| MPEG2 | MPEG2 | ○ | | | |
| MPEG4 | RMP4 | ○ | | | RealMagic MPEG-4 |
| | DivX5 | ○ | | | |
| | DivX4 | ○ | | | |
| | Xvid | ○ | | | |
| | DIVX | ○ | | | DIVX,DIV4,DIV5,DX50 |
| | MP4V | × | | | FFmpeg MPEG-4 |
| | DIV3 | × | | | FFmpeg DivX ; (MS MPEG-4 v3) |
| | MP43 | × | | | FFmpeg DivX ; (MS MPEG-4 v3) |
| | COL1 | × | | | FFmpeg DivX ; (MS MPEG-4 v3) |
| | DivX 6.2.2 | × | | | |
| MJPEG | MJPEG-A | ○ | 640x480 | | |
| | MJPEG-B | ○ | 640x480 | | |

対応音声フォーマット

| カテゴリ | コーデック | 対応 | サンプル レート | ビットレート | 備考 |
|-----------|-----------|----|--------------------|----------------|---|
| MP3 | Layer1 | ○ | 8-48KHz | 32Kbps-448Kbps | |
| | Layer2 | ○ | | 32Kbps-384Kbps | |
| | Layer3 | ○ | | 32Kbps-320Kbps | |
| | MPEG2.5 | ○ | | 8Kbps-160Kbps | decoded as normal mp3 |
| WMA | WMA | ○ | 8-48Khz | 32kbps-192Kbps | only support ver 7.0, 8.0, not support LPC profile |
| PCM | LPCM | × | 8-96KHz | | 8,16,24 bit |
| | IMA-ADPCM | × | | | 4bit |
| | MS-ADPCM | × | | | 4bit |
| | A-LAW | × | | | 8bit |
| | U-LAW | × | | | 8bit |
| AC3 | | ○ | 32, 44.1, 48KHz | | |
| DTS | | ○ | | | |
| AAC | | × | 8-48KHz | | LC Profile level; HE-AAC |
| OGG | | × | | | |
| Alac | | × | | | |
| Flac | | × | | | |
| RealAudio | COOK | × | | | |